

より低侵襲で質の高い治療へ レーザー機器を更新しました

泌尿器科では、より低侵襲で質の高い治療を受けていただくために、エダップテクノメド株式会社製のパルスホルミウムヤグレーザー「Cyber Ho 60W」に更新いたしました。

1. 経尿道的ホルミウムレーザー

■ 前立腺核出術 (HoLEP) の特徴

- ☐ 出血や痛みが少なく、負担の小さいレーザー治療
- ☐ 合併症のリスクが少ない
- ☐ サイズの大きい前立腺肥大症にも対応可能

■ HoLEP と TUR-P の違い

HoLEP

経尿道的ホルミウムレーザー前立腺核出術 (HoLEP) は、レーザー光を使用して腺腫を丸ごとくりぬく手術法のため、出血や痛みが少なく、患者さんの負担が小さい治療法です。

TUR-P

経尿道的前立腺切除術 (TUR-P) は、内視鏡と電気メスを使用する手術法で、腺腫を少しずつ何度も削るため出血が多くなります。



2. 経尿道的結石レーザー碎石術

従来のレーザー機器に比べ高出力での碎石ができ、より効率的な治療が可能となりました。さらに尿管狭窄の切開や軟部組織の蒸散なども対応が可能で、より低侵襲な治療を提供できるようになりました。

